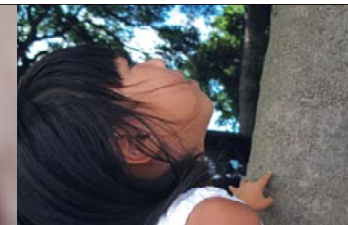


あのね・・・。

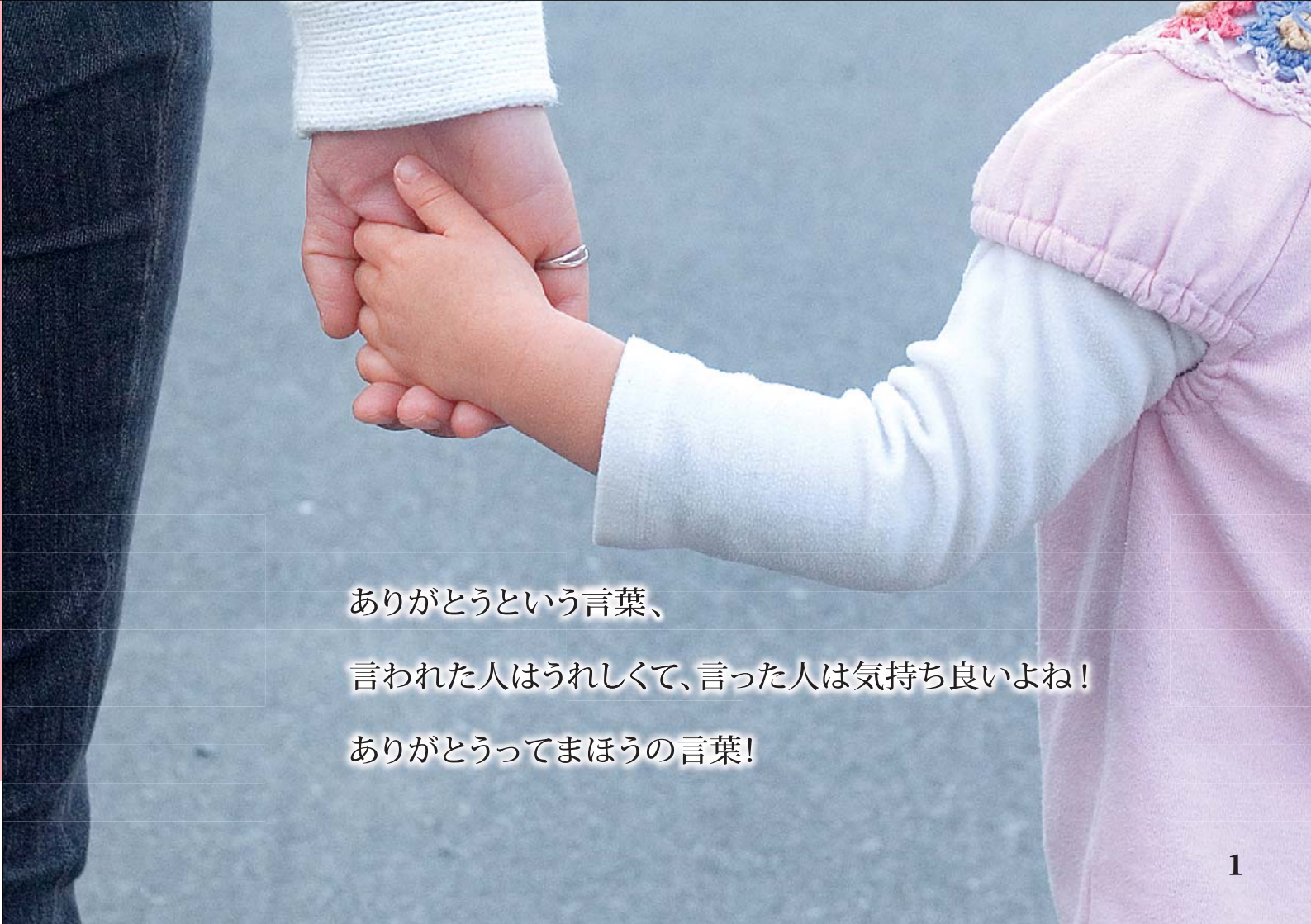
～伝えよう 心から心へ～



人権メッセージ作品集

大切なことは「思いを伝える勇気」一。
恥ずかしかったり、照れくさかったりするけれど
勇気を出して言葉にすれば、
きっとわかり合える。
「あのね」からはじめよう。

この冊子に掲載しているメッセージは、平成19年10月27日から平成20年1月11日まで
実施した「人権メッセージ『あなたのひとこと』募集」に県民の皆さんから寄せられたものです。



ありがとうという言葉、
言われた人はうれしくて、言った人は気持ち良いよね！
ありがとうってまほうの言葉！



2

“お先にどうぞ”

“ありがとう”

心のキャッチボールに

喜びの種が かくれんぼ

その笑顔が 誰かを幸せにする。

私もそんな人になりたいな。



3



4

私は種。
あなたは水。
優しさは太陽。
厳しさは肥料。
そして
暖かく大きな目に見守られながら
私という花が咲く。



いつも
心をキュキュッとみがいて
誰かを
元気モリモリにしてあげられる
そんな人でありつづけたい

5



「ありがとう」って言えばすっきりする。
「ありがとう」って言われたら気持ちいい。
ありがとうっていいな。



「ごめんなさい」
その一言が
言えなかつただけなのに、
そんな自分が
なぜかくやしい。





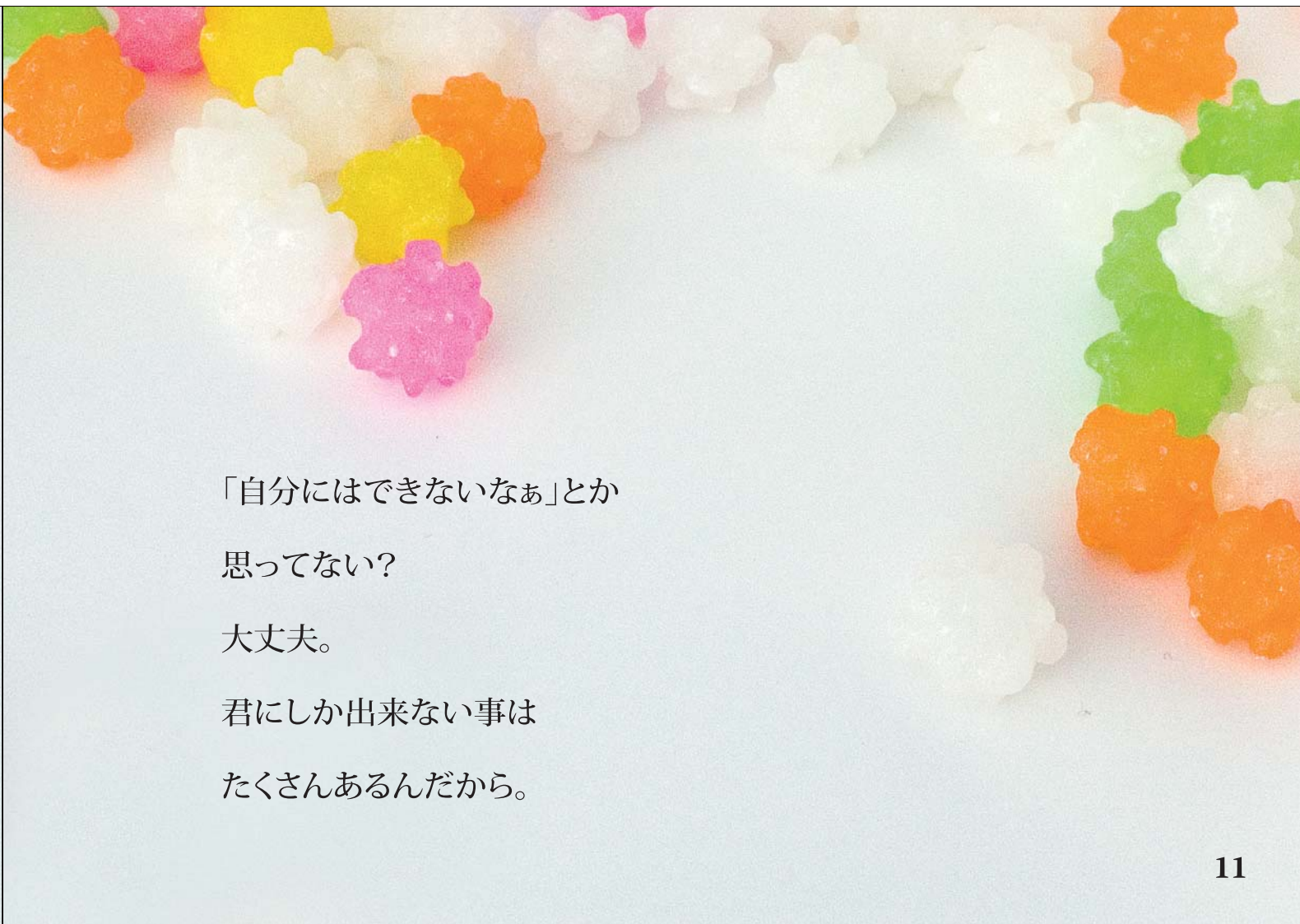
障がいをもつ兄は いつも家族のまん中で 太陽の様に 笑ってる

人というのは不思議なもので
いつも周りで見比べてる。
皆と同じだと安心する。
別にその枠から出ても怖くないのに。





みんなと同じ色に合わせなくていい。
自分自身の色を
人生のパレットに広げればいい。



「自分にはできないなあ」とか
思っていない？
大丈夫。
君にしか出来ない事は
たくさんあるんだから。



12

私とあなた
顔が違う
性格が違う
趣味も違う
でも、
お互いを大切に思う心は
同じだったらいいな。



あせらなくていい。自分のペースで進めばいい。
それが君の人生なんだから。

13



気づいてますか?『子どもの気持ち。』

聞こえてますか?『心の声。』

見のがさないで、『小さなSOS』



「無知」「無関心」も差別

知ろうとすることが差別解決への第一歩

気づいたら

その時つみとる

差別の芽



知らないことは怖いこと

無知が招く差別と偏見

まずは知ることから始めよう

正しい知識で住みよい社会を



『私は差別しないけど、
他の人はほとんどしている。』
これって、よく考えると、
何か変じゃない？


人権とは、
人の権利だと言うけれど、
そんな堅苦しいものじゃなくて、
みんなが
笑顔でらせる環境だと思う。



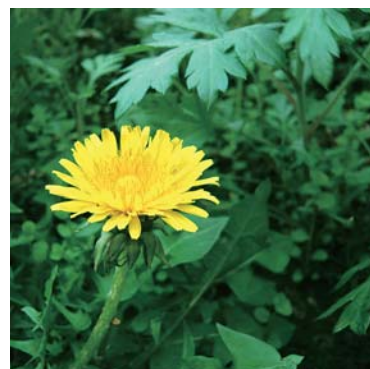
わが家のいってらっしゃいは、
毎朝

- 人に嫌な思いをさせない
- 人に嫌がる事を言わない
- 人を傷つけない
- 一日一善



熊本県人権センター  コッコロ

〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1 (熊本県庁行政棟新館2階)
TEL 096-333-2299 / 096-333-2300 FAX 096-383-1206
電子メール jinkencenter@pref.kumamoto.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/kikan/jinkencenter>



19 環 人權セ

④ 005

この冊子は再生紙を使用しています。